

## 竹原市立竹原西小学校「ハチの干潟観察会」の支援

2025年9月19日（金）に竹原市立竹原西小学校よりご依頼を受け、5年生の児童達が行う「ハチの干潟観察会」への出前指導に赴きました。当日は残暑もやわらぎ好天のなか、5年生25名と引率の先生方とともに観察会を実施できました。観察会では最初に、昨年度まで広島大学で教鞭をとられておられた名誉教授の大塚先生から、干潟の生きものを観察するときの注意点などを説明頂き、ハチの干潟に向かいました。干潟では、貴重なカブトガニの幼体を発見でき、児童の皆さんにカブトガニが育まれる素晴らしい干潟生態系が自分の故郷に残されていることを実感してもらうことができたのではと思います。また、ハクセンシオマネキやスナガニなど他の貴重な干潟の生き物の観察もできたほか、干潟に流れ着いた漁網やプラスチックゴミの回収を通じて人間活動が海洋生態系に及ぼす問題について考えてもらう機会も持つことができました。限られた観察時間でしたが、日常生活では出会う機会の少ない自然との触れ合いを通じて、児童の皆さんがハチの干潟や海洋生態系への興味を深める一助となれば嬉しく思います。



大塚先生から観察説明を聴講中



発見したカブトガニの幼体を観察



遠くを走るスナガニの観察を通じて、大塚先生から貴重となった干潟生態系の話をもみんなで聞きました